

シリーズ

「私の森語り」
もりかた森林・林業との関わりの中で、
様々な課題に挑戦されている方
の取組を紹介します。

「滝めぐりのシーズンが

やってきました」



NPO法人飛騨小坂200滝

理事長

みなごし まさよ
皆越 真佐代

■自己紹介

主人の転勤で小坂町に引っ越したのは二十年前の事です。

子育てやボランティアで地域の方々との繋がりが増え、子育ての終盤頃には小坂の観光に携わる仕事に就きました。それが「岐阜の宝もの」に関わる仕事で、小坂の宝ものの冊子を最終目的とし、小坂の宝ものを掘り起こし、体験プログラムを開催し、小坂の滝めぐりと共に紹介する内容でした。

その経験が小坂の自然、暮らし、歴史、文化を知り、滝めぐりでの

■活動内容

小坂の滝めぐり写真集、これは滝調査委員会の方々が一つひとつの滝を手弁当で調査し、地図に落とし込み、大きさを測定するという努力が結集された写真集です。



蒼く美しい水瀑に出会う冬の滝めぐり

これがきっかけとなり、初代理事長がNPO法人飛騨小坂200滝を立ち上げました。

写真で残すだけでなく、行ける

滝めぐり、会える滝めぐりとして多くの方を案内し、この自然をいつまでも大切にしていける目的で同志を募りました。現在は、その思いに共感した若者たちがアクティビティとして夏の沢登り、冬の氷瀑ツアーを開催しています。

夏の沢登り「小坂なシャワークライミング」では、ウェットスーツを着用し、ライフジャケット、ヘルメット、沢たびで装備を整え、谷にくりだします。

谷歩きから始まるこのツアー、少し行くと深みに入り、泳いだり、岩に登りジャブーンと飛び込んだり、そして、ザイルで滝を登り、上を目指す、まさに体全体を駆使しながら沢を攻略していく、そんな体験ができます。

そのツアーをサポートする若手ガイド、スキルも高く、参加者を楽しませること間違いなしです。皆様のお越しをお待ちしています。

■メッセージ

先日、岐阜県より岐阜未来遺産に認定されました。持続可能な観光の先進的取組として世界から選ばれる旅先となる、期待できる地域・観光プログラムとして選ばれました。

今後、受け入れ環境の整備や魅力向上の取組を行い、多くの方に小坂の滝めぐりを楽しんでもいただけるよう努めてまいります。

○連絡先

〒509-3111

岐阜県下呂市小坂町落合38-8

電話：0576-62-2215

<https://www.osaka-taki.com/>

清流アドベンチャー！夏の滝めぐり

